

Convi.BASE® (コンビベース)

周辺機器ツール 及び Windows 版貸出しオプション バージョンアップ リリースノート

「物品管理クラウドサービス Convi.BASE (コンビベース)」の Windows アプリケーション (周辺機器ツール及び貸出しアプリケーション) の最新バージョンをリリースする運びとなりました。

今回のバージョンアップはセキュリティ向上のため Windows アプリケーションの動作環境を .NET Framework 4.7.2 以上に変更しました。これにより TLS1.2 に対応しました。

主なリリース内容は下記の通りです。

記

1. 対象 Windows アプリケーション

今回のバージョンアップで提供されるのは下記 3 種のコンビベース Windows アプリケーションです。

1) コンビベース周辺機器ツール Ver.5.0

- コンビベースからラベル出力や棚卸しオプションやハンディターミナルと通信を行うための Windows アプリケーション

2) 貸出し管理オプション Ver.4.0

- バーコードスキャナを利用して貸出し管理オプションを利用するための Windows アプリケーション

3) 貸出し管理オプション RFID Ver.2.0

- 据え置き型 RFID リーダーを利用して貸出し管理オプションを利用するための Windows アプリケーション (販売終了オプション)

2. バージョンアップ内容

1) 3 アプリ共通

- 各 Windows アプリケーションの実行環境を .NET Framework 4.7.2 以降に変更しました。
- TLS1.2 に対応しました。

2) コンビベース周辺機器ツール Ver.5.0

- Windows Mobile Center (メーカーサポート終了) への対応を終了しました。デンソーウェーブ BHT-1281 をご利用のお客様は、BHT-1281 通信専用アプリケーション「通信アプリ (Ver.1.0)」を設定いただく必要があります。ご注意ください。
- サトー社製ラベルレイアウトソフト Multi LABELIST V4 (メーカーサポート終了) への対応を終了しました。MultiLabelist4 をご利用のお客様は Multi LABELIST V5 に変更する必要があります。ご注意ください。

3. バージョンアップ方法

1) コンビベース周辺機器ツール Ver.5.0

- ご利用を希望されるお客様向けに個別に提供させていただきます。担当営業またはヘルプセンターまでご連絡ください。

2) 貸出し管理オプション Ver.4.0

- 貸出し管理オプション Ver.4.0 は **2021年3月26日(金)に ClickOnce にて配布**いたします。当日以降に貸出し管理オプションを起動すると自動的にバージョンアップされます
- カスタマイズ版やオンプレミス版は、ご利用を希望されるお客様向けに個別に対応させていただきます。担当営業またはヘルプセンターまでご相談ください。

3) 貸出し管理オプション RFID Ver.2.0

- ご利用を希望されるお客様向けに個別に提供させていただきます。担当営業またはヘルプセンターまでご連絡ください。

4. 【重要】TLS1.0/1.1の無効化について

セキュリティの観点より Convi.BASE クラウドサービスとして通信環境は TLS1.2 以上を推奨いたします。このため、下記日程にて TLS1.0/1.1 を無効化する予定です。ご注意ください。

TLS1.0/1.1 無効化予定日 : 2022年10月3日(月)

本件に関するお問い合わせは、担当営業または下記連絡先までお問い合わせください。
株式会社ネットレックス コンビベース事業部 マーケティンググループ
TEL : 03-5643-6743, Mail : info@netreqs.co.jp

以上